

学生のアクティビティ

お茶の水女子大学には公認課外活動団体が45団体（文化系27団体、体育系18団体）あり、それぞれ活発に活動しています。今号では、その中から5団体をご紹介します。



大会用の衣装を着てこれからリンクを貸し切って、プログラムの練習をします！

フィギュアスケート部

「No Skating, No Life! スケートが好き!!」

私たちフィギュアスケート部は、高田馬場にあるスケートリンクで週に2回、活動しています。16名の部員はみんな仲が良く、アットホームな雰囲気です。また、東京大学や東京外国語大学など他大学とも交流があり、楽しく練習に励んでいます。

フィギュアスケートというと、小さな頃から始めるスポーツというイメージがありますが、大学生から始めても半年から一年でジャンプやスピンもできるようになります。お茶大の部員も、全員が大学に入ってからスケートを始めました！最初はみんな手すりから離れられないところからのスタートですが、先輩から教わって練習するうちにだんだんと上達していきます。学生の大会もあり、スケート選手と同じように曲に合わせてプログラムを滑ります。日頃の練習の成果をみせる大切な機会です。

学生からでも楽しめるフィギュアスケート、みなさんも興味がありましたらぜひリンクに遊びに来てみてください。

古川陽菜（生活科学部人間生活学科生活文化化学講座2年）

お茶の水管弦楽団

「音を重ねた瞬間の感動は無限大!」

こんにちは！お茶の水管弦楽団、略してお茶管です。お茶管は東京で活動する学生オーケストラで、主に東京医科歯科大学とお茶の水女子大学の学生が主体となっています。最近では様々な他大学の学生も参加しています。週2回の練習を通して、演奏する側も聴く側も感動できる音楽を作ろう、と切磋琢磨しています。

お茶管では、春と秋の年2回、定期演奏会を開いています。東京医科歯科大学・お茶の水女子大学の両学園祭においては、団員による小編成のアンサンブルを聴きながら喫茶を楽しめる、音楽喫茶「オアシス」を開いています。その他には、幼稚園での訪問演奏などを行っています。幼稚園では小さな子どもたちに、オーケストラの楽しさを伝えられるように楽しく演奏しています。お茶管の団員は音楽に対して情熱をもっており、楽しみながら真摯に音楽と向き合っています。随時演奏会のお知らせをしますので、是非私たちの演奏を聴きにいらしてください！

小野寺咲紀（文教育学部言語文化学科日本語・日本文学コース 2年）

第88回定期演奏会(平成23年春演奏会)



ある日の練習メンバー





小舞の稽古

狂言研究会

「古くて新しい 室町の笑い」

狂言研究会は、学部1年生から大学院博士後期課程3年生までの14名で活動しています。能・狂言の研究に加え、狂言を実際に演じることが活動内容です。毎年徽音祭でも狂言を上演しています。

はじめは皆初心者ですが、先輩から能・狂言のことを教わったり、公演を見に行ったりするうち自然と親しみ、詳しくなっていきます。部員同士とても仲が良く、お稽古も和気あいあいとして賑やかです。

また、東京大学・早稲田大学・成城大学・共立女子大学・東京女子大学とお茶大からなる「六狂連」に所属しており、他大学との交流も盛んです。合同で主催する自演会「蟬の会」では本物の能楽堂の舞台に立つという貴重な経験が出来るため、熱心にお稽古をして本番に臨みます。

普段は狂言を演じる際の基礎となる小舞と謡(うたい)を練習しています。発表会の前には、師事しているプロの狂言師の先生に狂言のお稽古をつけていただきます。初心者から気軽に始めて、狂言の深い魅力に触れられるサークルです。

城田佳央理(文教育学部言語文化学科日本語・日本文学コース3年)

硬式庭球部

「あ、そうだ。テニスしよう。」

私たち硬式庭球部は、現在学部1年生3名、2年生2名の計5名で活動しています。練習は基本的に週2回、2~3時間程度で、部員の予定に合わせて曜日を決めています。その他の活動として、23年度は夏休み中に合宿と通い練習を行いました。部員は少ないですが練習には毎回OB・OGなどの外部の方が、また東京大学や地元からコーチが来て下さり、部の活動を全面的にサポートして頂いています。みなさん親しみやすく、熱心かつ丁寧に指導して下さいるので、個々の技術を向上させながら真剣にそして楽しく、和気あいあいとテニスをしています。部員には初心



お茶の水女子大学

タイトル:道 作者:美術部1年

者が多いですが、思う存分集中してテニスに打ち込める環境の中で、球数を多くこなして日々練習に励んでいます。今後は、練習や試合を通して学んだことを部の土台作り生かしなが、4月に迎える新入部員とともに活動をより一層盛り上げていきたいと思っています。

奈良香織(理学部生物学科1年)

美術部

「OCHA-BI☆」

活動は、絵画班と陶芸班に分かれています。こじんまりとしたブースで、作品の相談をし合い、和気あいあいと作業を進めていきます。今年度の部員は、学部1年生6名、2年生9名、の合計15名で、時には3年生の先輩も交えて共に作業をします。基本的に作る作品は自由です。陶芸班では、指導を受けながら作品を作りますが、絵画班では描きたいものを描きたいように描いています。拾ってきた枝でオブジェを作ることもあります。合宿では、益子焼きで有名な栃木の益子でペンションに一泊して、陶芸体験をし、益子陶芸美術館を訪れました。徽音祭では「ART CAFÉ」という、作品展示・販売エリアと合わせて、テーブルと席も設け、そこでクッキーにチョコペンで絵を描いてもらおうという主旨のカフェを開きました。美術部は、これからも新しい事にマイペースに挑戦していきたいと思っています。現在は、写真部との合同展示の開催を計画中です。

田辺裕子(文教育学部言語文化学科1年)

学生のアクティビティ